

検討テーマは10項目

仙台空港コンセッション導入研究会が初代会

来年末までに報告書

仙台空港へのコンセッション(運営権制度)方式導入を検討する官民合同組織「仙台空港等と公共施設等運営権研究会」の初代会が1日、仙台市青葉区のソフラガーデンで開かれた。写真は、メンバーは



山内会長

教授が就任した。今後、仙港市内で月1回程度の会合を重ね、2012年末までにコンセッション導入策の提言書をまとめる予定だ。

検討テーマは、①PFI法に基づく公共施設等運営権②空港運営の一体的経営③内外ハブ空港のセールスポイント④着陸料無料化と路線増強策⑤ビジネスジェット機駐機場拡充等の意義⑥宮城県・東北地方の観光振興における仙台空港の果たすべき機能の復興特別区域法の活用と仙台空港周辺産業開発⑦仙台空港と道路網、鉄道網、航路網等のインフラ整備の必要性⑧東北8空港における仙台空港の機能

⑩事業範囲シミュレーション(仙台空港関連施設、周辺公共インフラなど)の10項目を設定。改正PFI法に盛り込まれた公共施設等運営権に関する研究成果をとりまとめる予定だ。

この日の初代会では、山内会長が「これまでの空港のあり方を変えていくため、民間の知恵とノウハウを結集し、新しい空港のあり方を提言していこう」とあいさつした。

この後、研究会副会長で弁護士の江口直明氏(東京青山・青木・狛法律事務所ベーカー&マッケンジー外国法事務所)が「PFI法に基づく公共施設等運営権」をテーマに講演した。

- 会員企業とオブザーバーは、次のとおり。
- 〈会員〉
- ▽ANAセールズ▽梓設計▽NECキャピタルソリューション▽大林組▽ガイアートT・K▽鹿島▽熊谷組▽五洋建設▽清水建設▽NPO社会基盤ライフサイクルマネジメント研究会▽仙建工業▽双日▽大成建設▽竹中工務店▽大和

- ハウス工業▽東急コミュニティー▽東京青山・青木・狛法律事務所ベーカー&マッケンジー外国法事務所▽トーマツ▽日建設計総合研究所▽日本航空▽日本空港コンサルタント▽日本道路▽パシフィックコンサルタント▽福山コンサルタント▽前田建設工業▽マーシュジャパン▽三菱東京UFJ銀行▽三菱

- UFJリース。
- 〈オブザーバー〉
- ▽青森県▽岩手県▽大分県▽福島県▽山形県▽岩沼市▽名取市▽東松島市▽岩沼市商工会▽地域総合整備財団(ふるさと財団)▽とろほくPPP・PFI協会▽名取市商工会▽名取市東部震災復興の会▽アイベックスエアライズ。